

【クラブ活動報告】

地域内の3つの「子ども食堂」を支援

海南東ロータリークラブ

海南東ロータリークラブ(会長 岸 友子)は、10月13日に紀美野町のキノコ食堂[キミノコども食堂]、また、10月18日に海南市黒江のこども食堂「オナカスイータ〜ちいさな家」と10月21日に海南市内海の木内こども食堂とをそれぞれ訪問し、活動の支援金、要望のあった電子レンジ、お米、フライパンなどの支援品を手渡しました。

こども食堂は、親が仕事で忙しく、一人で食べる「孤食」の子や、バランスの取れた食事をおなか一杯食べ、皆で食べることで「美味しい」「嬉しい」「楽しい」と感じてもらい地域ぐるみで子育てを支援しています。各こども食堂では、毎回、約100～250食の弁当を用意しています。運営は地域のボランティアの皆さんが行っており、地域の学生の皆さんが手伝ったりして、社会福祉協議会などがサポートしています。

当クラブのこども食堂の支援活動は、2017年から社会奉仕委員会(本年度 楠部委員長)が中心となって毎年、継続して支援しており、今後も地域との繋がりを更に深め、地域団体や支援グループと連携し、多くのこども達の支援を続けていくことを目指しています。

